

【第3部】個別相談会・自治体一覧（現地ブース）

自治体名	相談したい事柄
静岡県 富士市	<p>災害時に災害対策本部に集まる大量の情報をAI技術等を用いて全体で共有する情報・特定部署に通知する情報・報道提供する情報等に自動的に分類し、負担軽減と迅速化、効率化をはかりたい。</p> <p>①既存の情報入力システム（イントラネット内）との連携（災害情報を抽出し分類等） ②自主防災会からの情報収集 ③LINEやX（旧twitter）等のソーシャルメディアを活用した情報収集 ④AIを活用した住民向けの効率的な情報発信（双方向型、チャットボット等）</p>
神奈川県 平塚市	<p>風水害時の情報収集を効率化するために、道路冠水、アンダーパスの浸水状況や市管理の水路、河川等の状況をリアルタイムで把握し、職員・市民が情報を見られるようにすること。既存の「ひらつか防災気象ウェブ」（県、国の河川水位やライブカメラを統合して配信）への追加、あるいは新たな「防災ポータルサイト」の構築で実現できること。</p>
静岡県 静岡市	<p>デジタル地域防災無線を運用しているが施設の老朽化や維持管理コストに課題</p> <p>①災害時にも利用できるあらたな通信手段を確立したい ②土砂崩れなどの災害が発生した際に、市の本部から映像などを通して、現場の状況を把握したい ③市民などから災害情報を収集するための効率的な手法や、発信方法を検討したい</p>
静岡県 浜松市	<p>①発災時に、山間部や重要インフラ施設などで確実に情報伝達ができる通信手段を確立したい。移動系の地域防災無線設備の製造中止が進む中で、地域防の代替手段（地域防の継続、衛星、IP無線等）の基本構想を検討する中で幅広く情報収集したい。 ②備蓄倉庫が不足してきている中で、備蓄品・避難所の物資や電源、環境等の適正化を行いたい。特に現在定められている備蓄品の目標数を見直しや、避難所の環境に合った適切な物資が確保しているかなど。</p>
静岡県	<p>避難意識向上を図るために県民へ提供している「わたしの避難計画」をさらに推進するためにデジタル技術の活用や防災教育に連携させたい。</p> <p>①「わたしの避難計画」をより主体的に作成できるように「バーチャル静岡」の活用や被害シミュレーション等との連携などを踏まえた提案。 ②小中学生の避難意識を向上させるために「わたしの避難計画」を組み込める防災教育のツールなどの提案。</p>
静岡県 小山町	<p>災害時の町民への情報発信と町民からの情報収集を効率的にしたい。人口が少ない中で効率的にかつ早く収集する方法がないか、広くアイデアを募ってその中から検討したい。</p> <p>①災害時の町民への情報伝達手段。現状はHP、LINE、メールで配信しているが、個別に文書を作成しているので一括配信ができるシステム。 ②災害情報の町民からの収集を効率化にしたい。静岡県のシステムはあるが、町で使える効率的な収集方法を検討したい。</p>
静岡県 東伊豆町	<p>消防団員の活動をアシストするようなアプリ等の提案</p> <p>①消火栓や防火水槽の位置がわかるデジタルマップ ②火災発生時にどこで水利部署しているか確認できる ③火災現場や水利までの経路 ④出動指令の通知が来る ⑤その他、団員の負担軽減や事務の効率化につながるもの</p>

【第3部】個別相談会・自治体一覧（現地ブース）

自治体名	相談したい事柄
静岡県 沼津市	①災害対策本部の情報処理の効率化、迅速化及び共有を図れる機能 ②住民が風水害時の避難行動をマイ・タイムラインとして作成、登録できるアプリ ③作成者（自治会など）が個別避難計画を簡易に登録・作成できるアプリ（web上での作成） ④避難所における避難者の受付、集計、把握の機能
静岡県 袋井市	全市民の災害時における安否確認ができるITツール。 9万人市民の災害時における安否確認を携帯電話やスマホを使って実施できる事例やそれに近いアイテムがあれば教えてほしい。
静岡県 掛川市	・現在、デジタル・アナログ併用型の既設防災行政無線（同報系）の更新にあたり、併用型を継続するか、完全にデジタル波へ移行するか、いずれの案においてもコストメリットある提案が欲しい。
大阪府	2025年開催予定の大阪・関西万博に向けて、来場者の安全確保、特に災害時における避難情報の発信や避難誘導など様々な災害対応力の強化が求められている。その中で先端技術を活用した災害対応力の強化（都道府県単位のドローン活用方法等）について検討している。

【第3部】個別相談会・自治体一覧（オンラインブース）

自治体名	相談したい事柄
愛知県 大治町	避難所の倉庫のスペースに限りがあり、期限が到来する食料等も多い中で、より効率的な備蓄の購入及び管理方法を模索中。 民間企業と連携した流通備蓄方式の導入を検討したい。
静岡県 三島市	災害対策本部に通報のある被害情報に誰がどのように対応したかを現在は紙ベースで事案をまとめている。市内の被害状況が地図情報に落とし込めていないため、どこで何が起きているかということが一目で把握できない。被災現場の写真などを地図情報や事案と結びつけることができていない。 上記を解決するような被害状況管理システムなどの提案を受けたい。
静岡県 西伊豆町	①被災現場の映像情報を現場に駆け付ける自治体職員や住民からアプリなどを活用して迅速に地図上にプロットできる仕組みを検討したい。 ②自治体による消防団の運営管理業務を効率化できる提案がほしい。